

要配慮者利用施設防災講習会を開催します！

平成28年熊本地震では、要配慮者の避難先となる施設も被災し、要配慮者の受入れが十分にできなかったことなど様々な課題が浮き彫りになりました。また、今年度発生した台風第19号では、施設の利用者が浸水地域で孤立する等の問題も発生しています。

この地域で発生が危惧されている南海トラフ地震や近年多発している集中豪雨や台風といった大規模な災害に対応するため、要配慮者利用施設*職員の防災に対する意識の向上や施設のBCP（事業継続計画）、避難確保計画の策定の推進を図ることが必要です。

今回の講習会では、熊本地震で被災した要配慮者利用施設長の体験談をお聞きいただくとともに、災害を具体的にイメージできるシミュレーションゲーム等を体験していただきます。

是非、御参加ください。

*要配慮者利用施設：老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設等

1 開催概要

- (1) 主催 あいち・なごや強靱化共創センター
- (2) 共催 愛知県、名古屋市、名古屋大学
- (3) 協力 特定非営利活動法人高齢者住まいの研究会
- (4) 日時

開催回	日程	時間
第1回	2019年11月26日(火)	午後1時から午後5時15分 (開場：午後0時30分)
第2回	2019年11月27日(水)	
第3回	2019年12月16日(月)	
第4回	2019年12月17日(火)	

- (5) 場所 名古屋大学減災館1階 減災ホール (名古屋市千種区不老町)
- (6) 定員 各回：70名 (事前申込制・先着順)
- (7) 対象者 県内の要配慮者利用施設職員、介護・障害者相談支援専門員、社会福祉協議会職員、行政職員等
- (8) 参加料 無料
- (9) 内容

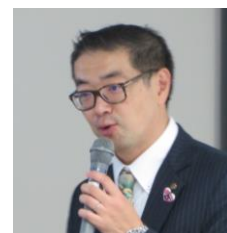
開催回	内容
第1回 ・ 第3回 (入門編)	<ul style="list-style-type: none"> ○演習：災害想定ゲーム「KIZUKI」 講師：特定非営利活動法人高齢者住まいの研究会 理事長 寺西 貞昭 氏 ほか ○講義&WS：「熊本地震 命を守る！ 被災地から未災地へのメッセージ」 講師：社会福祉法人恵寿会 老人総合福祉施設 グリーンヒルみふね 施設長 吉本 洋 氏 ○講義：水害等への備え—入門編— 講師：愛知県建設局河川課職員
第2回 ・ 第4回 (実践編)	<ul style="list-style-type: none"> ○演習：「避難所運営ゲームHUG - 社会福祉施設バージョン -」 講師：特定非営利活動法人高齢者住まいの研究会 理事長 寺西 貞昭 氏 ほか ○講義&WS：「備災のススメ 日頃の連携なくして非常時の連携なし」 講師：社会福祉法人恵寿会 老人総合福祉施設 グリーンヒルみふね 施設長 吉本 洋 氏 ○講義：水害等への備え—実践編— 講師：愛知県建設局河川課職員

*第2回、第4回はより実践的な内容となっており、第1回、第3回とともにご受講いただくことも可能です。

2 講師プロフィール

吉本 洋 (よしもと ひろし)

熊本県御船町社会福祉協議会理事、認知症介護指導者、防災士、アクティビティディレクター、社会福祉施設士、防火管理者。平成 28 年熊本地震以降、要配慮者利用施設の施設長としての被災体験を通じて、当時の課題や今後の災害対策などについての提言を発信されています。



3 災害想定ゲーム「KIZUKI」

特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会が開発した、福祉施設等のBCP（事業継続計画）の策定支援を目的に、災害時を具体的にイメージできる学習ツール。地震発生直後の様々なトラブルに対して、限られた人員・時間・備品の中で、優先順位を意識して、その対応をグループで考える対戦型のシミュレーションゲームです。

4 「避難所運営ゲームHUG - 社会福祉施設バージョン -」

HUGは、東日本大震災や熊本地震、昨年の西日本豪雨で役立った実績があり、全国に普及している避難所運営シミュレーションゲーム。社会福祉施設バージョンは、夜間に発生した大地震直後から利用者家族や避難者等が施設に集まってきたとの想定で、入所者の安全確保、建物の被害状況の把握、職員の安否確認、避難者の受け入れ、情報共有、様々な出来事への対応などの一連の状況を模擬体験するゲームです。

5 申込方法

以下のWeb上の参加申し込みフォームより入力画面に進んでお申し込みいただくか、参加申込書にご記入の上、FAXでお申込みください。

なお、参加決定通知は行いません。定員を超過した場合は、御参加いただけない方へ御連絡します。

Webからの申込みが確実です。

【講習会参加申込 Web ページ】 <https://www.kyoso-seminar.com>

■会場案内 (名古屋大学減災館)



○地下鉄名城線
「名古屋大学」駅下車
徒歩約 5 分
※駐車場がありません
ので、会場へは公共交通機関をご利用ください。



【あいち・なごや強靱化共創センター】

愛知県、名古屋市、名古屋大学が、産業界と共に、大規模災害発生時においても、愛知・名古屋を中核とした中部圏の社会・経済活動が維持されるための研究開発や事業を、産学官が戦略的に推進するため、2017年6月に設立。



■要配慮者利用施設防災講習会 参加申込書 (FAX:052-908-3940)

施設・団体名			所属	
参加者	役職		氏名	
所在地	〒			
TEL	固定 ()	—	FAX	() —
	携帯 ()	—		
E-mail				
受講希望回	第	回	今後の防災講習会等の御案内	希望する ・ 希望しない

※参加申込みに関する個人情報、本事業以外の目的には使用しません。

※実施概要は以下の Web ページからダウンロードできます。

(<https://www.kyoso-seminar.com>)

(<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/seminar&event.html>)

お問合せ先：【受講申込】 ニッコアイエム株式会社

電話：052-908-3939 Eメール：info@kyoso-seminar.com

【講習内容】 あいち・なごや強靱化共創センター

電話：052-747-6979 Eメール：kyoso@gensai.nagoya-u.ac.jp